

事務事業名	SLの走るまち拠点施設運営事業		担当	産業部 商工観光課 観光係	
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ！～	施策名	4	観光の振興
成果指標	名称		単位	5 年度実績	
	S Lキューロク館来館者数		人	144,108	
	グッズ販売額（売店）		円	13,570,350	
事業概要	S Lキューロク館は、「S Lの走るまち」という市のイメージをさらに広め、観光の振興、交流人口の増加並びに周辺地域の賑わい創出を図るために、平成25年4月28日に開館した。 9600形は、土曜日・日曜日・祝日に3回（午前10時30分、正午、午後2時30分）走行を実施している。その後、動態整備が完了したD51を活用した「D51運転体験」を開催している。真岡駅舎内の情報センター4階に「SLギャラリー」を新設し、既存のSL車庫、SL検修庫、転車台などを見学できるようにすることで、真岡駅構内全体をミュージアムとして位置づけている。 指定管理者として、平成25年度より真岡鐵道株式会社が運営している。 【施設概要】 構造：鉄骨造平屋建（53.46m×10.46m×高さ12m） 展示車両：9600形SL、D51号SL、スハフ44形客車、キハ20形ディーゼル車、ヨ8000形車掌車 開館時間：午前10時～午後6時まで 休館日：毎週火曜日休館、但し祝日の場合は翌日。年末年始（12/29～1/3）				
5 年度実績・成果・課題	来館者数は前年比約3％減であるが、販売額は約8％増となっている。、来館者数はコロナ禍前の令和元年度の基準まで回復していない状況であるが、販売額は過去最高額を更新している。 今後は、主催事業の実施やグッズのPRを行い、更に来館者数、販売額の増加を図る。				
今後の方向性と具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				